



乳酸菌バイオテクノロジー特許技術と世界の“食べられる”美容植物成分を融合
医療現場での臨床効果と安全性を両立

九州大学発 乳酸菌バクテリオシンの研究を手肌ケアにも応用した バイオテクノロジー × オーガニックなハンドケア製品 「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」発売

トラブル原因菌にアプローチしながら飲み込んでも安全
植物性食品とオーガニック成分100%・ケミカルフリーの口腔ケア製品「オーラルピース」から、
新型コロナ時代に対応するハンドケア製品がデビュー

株式会社トライフ オーラルピースプロジェクト(本社:横浜市中区南仲通 代表:手島大輔)は、新型コロナウイルス時代に対応する画期的なハンドケア製品を開発、日本および海外市場で2020年9月より発売いたします。

新製品「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」(40g / 1,500円 税別)は、九州大学や国立長寿医療研究センター等との産学連携により発明された、ばい菌やトラブル原因菌にアプローチしながら、飲み込んでも安全な成分から作られる乳酸菌バクテリオシン特許製剤「ネオナイシン-e®」(特許第5750552号)配合。

これまでの「食品成分のみで作られ人や環境にやさしい」「赤ちゃんからお年寄りまで家族全員で使え、効果的・安全にケアができる」オーラルピースのコンセプトはそのままに、新型コロナ時代の医療現場や消費者ニーズに合致するハンドケア製品として「世界の“食べられる”美容植物成分で手肌に栄養を与えるスキンケア」「シリコンフリー、天然のベールで消毒や水仕事から手肌を守る」「バイオダイナミック農法によるオーガニックラベンダー精油でリラックス&リフレッシュ」「医療現場や人前でも使える天然精油のみの微香性」というこれまでにない付加価値をプラス。

日々の手肌ケアと同時に衛生ケアを安全・簡単に実現できる、新型コロナウイルス時代に対応する、九州大学発の乳酸菌バイオテクノロジー特許技術に世界の“食べられる”美容植物成分を融合させた、これまでのオーガニック製品では実現が難しかった「医療現場での臨床効果と安全性を両立する」画期的なオーガニックハンドケア製品が生まれました。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター:五十嵐】 TEL: 03-5436-7636 / E-mail: igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当:手島】 E-mail: contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

<https://www.facebook.com/oralpeace> <https://www.instagram.com/oralpeace/>



株式会社トライフ オーラルピースプロジェクト

横浜市中区南仲通4-43 馬車道 大津ビル

<http://oralpeace.com/>

2020年9月より日本全国の医療機関、百貨店、セレクトショップ、オーガニックショップ、全国の障がい者就労施設、直営オンラインショップ等にて、またアメリカ・ヨーロッパ・アジアをはじめとした海外市場での販売を開始。そして、日本発の技術革新により、世界中の方々が毎日より健康で美しくなることに貢献しながら、世界中で一人でも多くの健康な日々を守る事につながります様に、愛のある社会事業を通して取り組んで参ります。

研究開発者の「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」開発に込めた15年越しの想い

九州大学や国立長寿医療研究センター等の研究機関との連携により発明された、トラブル原因菌に超低濃度で瞬時にアプローチしながら、飲み込んでも安全な成分から作られる乳酸菌バクテリオシン特許製剤「ネオナisin-e®」配合の「オーラルピース」は、うがいや吐き出しが困難な口腔内や誤嚥性による肺トラブルのある要介護高齢者や障害者、闘病者、また乳幼児や妊婦、授乳中の方、化学成分を摂取したくない家族への使用を考え、開発された口腔衛生剤・オーラルケア製品。

2013年7月の発売以来、医療機関や在宅使用以外にも、水の使用に限られる災害時や、化学成分の不使用が求められるアウトドアでのニーズにも応える研究成果・技術と、またその事業を通じた社会貢献への取り組みについて、ジャパンベンチャーアワード最優秀賞、日本農芸学会技術賞、横浜ビジネスグランプリ最優秀賞、グッドデザイン賞など数々の賞を受賞、評価をいただきました。また水がなくても使える特徴から熊本大地震、千葉台風災害をはじめ日本全国の被災地支援活動も続け、今年2月には地元横浜港に停泊していたコロナウイルス集団感染クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス号」の乗員3,600名への無償提供も行っています。そして近年の「体やすべての健康の入り口である、口に入れるものこそ安全なものを」という世界の消費者の健康・安全性へのニーズに応えながら、「効果的に口腔内の細菌を抑制したい」という医療現場の現場ニーズにも応えるという世界でも類を見ない特徴から、世界中の人々や医療機関で愛される口腔衛生剤・オーラルケア製品となっています。



ORALPEACE
STAYS WITH YOU

このたびオーラルピースの研究技術を皮膚用製品に応用した「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」ですが、企画・開発した現オーラルピースプロジェクト研究開発総責任者である手島大輔は、以前はソーシャル×オーガニックコスメのブランドプロデューサーであり、社会課題解決のためにヨーロッパを中心に世界各地で300を超えるスキンケア・ヘアケア・オーラルケアをはじめとしたオーガニック製品を企画・開発してきました。

その中でも大ヒット製品となったのが、15年前に開発したオーガニックハンドクリームでした。それは彼にとって初めてのオーガニックコスメブランドであったイタリア発のブランド「AGRONATURA（「アグロナチュラ」、後に「テラクオーレ」と改名）から発売されました。2005年発売当初のアグロナチュラハンドクリームは、化学合成成分を配合せず、香りも合成香料を用いないオーガニック精油のみを使用したオールナチュラ仕様で、多くの人に好評をいただきました。発売当初の製品特徴は、各種の美容植物成分を配合し手肌に栄養を与えると共にサラッと肌になじんで肌を守る、またバイオダイナミック農法によるオーガニックラベンダー精油のアロマで心身ともに癒されるという、これまでになかった「安全性と使用感を両立」する、実用的で気持ちの良いオーガニックハンドクリームというコンセプトでした。（ブログ「TRY OUR LIFE!! アグロナチュラブランド開発ストーリー」参照 <http://trife.cocolog-nifty.com/blog/>）

それは年間約10万本の生産を行う大ヒット製品となり、2006年秋に彼がブランドから離れた後も、事業拡大のための量産に合わせた香料や成分、テクスチャーなどの仕様変更を重ねながらも15年間、本当に多くの方に愛していただきました。しかし、時代は変わり、同様のコモディティ製品の市場投入や、技術革新から取り残されたオーガニックコスメは次第にプレゼンスを失っていき、15年後の今年2020年2月には残念ながらブランドの終了、そしてハンドクリームも惜しまれながら生産終了ということになってしまいました。開発者としてはとても残念な気持ちでしたが、折しも生産終了となった2020年、新型コロナウイルスが世界で猛威を振るい、手肌の消毒・手洗いが増える中で、これまでにない新たなハンドケア製品へのニーズ・ご要望が生まれてきていました。



それはオーラルピースをご使用いただいている医療従事者の方を中心に、「日々の消毒で荒れた手肌に繁殖するばい菌を抑制し清潔に保ちたい」「医療用ゴム手袋で蒸れる荒れた部分の痒みの原因になるばい菌を抑えたい」「荒れた皮膚からのケミカル成分の経皮吸収を避けたい」「安全な美容成分で皮膚に栄養を与えて美しく保ちたい」「ケミカル成分ではなく天然成分で肌を守りたい」「ちょっとしたひと時を天然精油のアロマで癒されたい」「人前や医療現場でも使用できる天然精油の微香ハンドクリームが欲しい」というニーズ。またオーラルピースのユーザーである健康志向の方を中心に、肌につけるものや食べ物等に気をつけている方、子育て中やワンちゃんを飼っている方、お料理をする方などの、「感染予防のための日々の手肌のケアを食べられるほど安全な食品成分で行いたい」「赤ちゃんやワンちゃんに手を舐められても安全な成分で手肌ケアしたい」「お料理中でも使える口に入れても安全な食品成分で手肌のケアしたい」「人や環境に優しい製品を日々使いたい」「コロナ禍の毎日を楽しみやすい気分に変えてくれる様な新しいハンドクリームが欲しい」というニーズです。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

<https://www.facebook.com/oralpeace> <https://www.instagram.com/oralpeace/>



株式会社トライフ オーラルピースプロジェクト

横浜市中区南仲通4-43 馬車道大津ビル

<http://oralpeace.com/>

実際にこれまでも皮膚用製品に関しましては、オーラルピースの発売当時から、肌トラブルやニキビ、汗疹やアトピーに悩む方々より、乳酸菌バクテリオシン特許製剤「ネオナisin-e®」の研究を応用した皮膚用の製品開発へのご要望も多くいただいておりますが、人命に関わる口腔ケア製品オーラルピースと社会的インパクトが異なる美容製品を研究開発するという情熱・計画が今まで生まれることはありませんでした。

しかし、コロナウィルスの出現と共に世の中のハンドケア製品への新たなニーズが求められる様になったいま、そして15年前に開発し多くの人に愛されたオーガニックハンドクリームが生産終了となったいま、オーラルピースを日々ご使用いただいている医療現場の皆様や、手肌の悩みに悩みの健康志向の方々のために、また長い間15年前に開発したオーガニックハンドクリームをご愛顧いただいた方々のために、九州大学等との研究を重ねることで技術革新を遂げた先端バイオテクノロジー特許技術と、オーガニックコスメブランドを初めて立ち上げた当時の安心・安全・誠実なオーガニックハンドクリームのコンセプトを融合させた、世界にこれまでにない「医療現場での臨床効果と安全性を両立」する新たなバイオテクノロジー × オーガニックハンドケア製品の創造への情熱が生まれました。開発前提は、九州大学や国立長寿医療研究センター等との産学連携により発明された、消毒などで荒れた手肌のばい菌やトラブル原因菌にアプローチして清潔に保つ、飲み込んでも安全な成分から作られる乳酸菌バクテリオシン特許製剤「ネオナisin-e®」配合。

これまでの食品成分のみで作られ人や環境にやさしい、赤ちゃんからお年寄りまで家族全員で使え、効果的・安全にケアができる「オーラルピース」のコンセプトはそのままに、新たに新型コロナ時代の医療現場や消費者ニーズに合致するハンドケア製品として「世界の“食べれる”美容植物成分で手肌に栄養を与えスキンケア」「シリコンフリー、天然のベールで消毒や水仕事から手肌を守る」「バイオダイナミック農法によるオーガニックラベンダー精油のアロマでリラックス&リフレッシュ」というこれまでにない付加価値をプラス。毎日の衛生ケアや手肌ケア、リラックス&リフレッシュを同時に簡単・安全に実現できる、九州大学発の先端バイオテクノロジー特許技術を融合させた、世界にもこれまでにない「医療現場での臨床効果と安全性を両立させる」画期的なバイオテクノロジー × オーガニックハンドケア製品の創造。

そして今年の2月以降、一日も早く世界中の多くの手肌の悩みに悩みの健康志向の方々にお届けしようと日夜研究開発に励み、新型コロナウィルス時代に対応する、新たな価値を持つ画期的な新製品の開発に至りました。15年前に生み出し多くの人に愛されたオーガニックハンドクリームのコンセプトに、15年間研究開発を続けた新たな技術革新によるバイオテクノロジー特許技術を融合した新生バイオテクノロジー × オーガニックハンドケア製品「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」。ぜひ多くの医療現場の方、健康に気遣う方、質の高い本物の製品を探されている方に手にとっていただけましたらこの上なく嬉しく存じます。



※イメージ

開発協力者の声「医療現場で求められる with コロナ時代のハンドケア製品とは」

歯科医師 角田 愛美 歯科医院院長 国立東京医科歯科大学大学院卒 歯学博士 オーラルピースプロジェクト CMO

医療従事者の仕事とは毎日、歯科医師の場合では虫歯菌や歯周病菌、誤嚥性肺炎原因菌をはじめとした様々な感染症を持つ患者を次々に診療する仕事で、医療の現場では医療従事者の衛生管理が厳しく求められます。常に患者からの感染リスクにさらされている医療従事者ですが、自身の身を守ることも大切ですが、医療従事者自身が媒介となって他の患者に様々な感染症をうつさないということも大前提となるためです。そのため各患者の診療のたびに手洗いおよびアルコール消毒を1日に何度も行うことになります。その毎日の積み重ねによって皮膚の上皮が薄くなり、皮膚のバリア機能は失われ、出来た傷口は化膿してばい菌に感染しやすくなります。ばい菌により化膿した傷口は痒みを伴いグジュグジュとした皮膚炎になります。そしてさらに感染防止のために、ばい菌が繁殖し皮膚炎になった傷だらけの手肌を手洗いしアルコール消毒して感染を防止する必要があります。その様な毎日の繰り返して手肌や傷が休まる・治癒することなく常に手肌は荒れて痛み、そして医療従事者自らの感染リスクや患者への感染媒介になりうるリスクにも常に悩まされることになります。また、感染予防のため診療時には医療用のゴム手袋を用いますが、化膿した部分はゴム手袋の中で汗と共に蒸れることで、強い痒みを伴うことになります。特に在宅医療現場での往診の際には手洗い・消毒をする場所が確保できないケースもあり、使用したゴム手袋を脱いだらすぐ新しいゴム手袋を着用し感染予防を行うため、手肌は1日中蒸れた状態でばい菌が繁殖しやすく、傷が化膿しやすい状態が続くことになります。これはある意味、職業病ともいえますが患者や医療従事者自身の感染予防や健康維持のためになんとか改善したい課題でもあります。そして2020年になってからは、新型コロナウィルスという非常に危険性の高い感染症の出現により人命に関わるリスクが生じ、毎日の医療従事者の手肌の悩みはさらに大きなものになっています。その様な with コロナ時代に医療現場で求められる手肌のケア製品とは、「化膿した皮膚のばい菌にアプローチし傷口を清潔に保つ機能を持つ製品」「アルコール消毒や手洗いによる衛生管理を補う抗菌製剤を用いた製品」「臨床データなどで効果が明らかとされている製品」「蒸れる医療用ゴム手袋の中で傷口から経皮吸収されても安全な成分でつくられた製品（特に将来妊娠の可能性のある、また授乳中等の女性医療従事者には）」「皮膚のバリア・防御だけでなく皮膚に栄養を与える機能を持つ製品」「夜間など体を休め治癒を促す時間帯に有用性を持つ製品」「診療の合間にも使える、医療用ゴム手袋の装着時にもベトつかないさらとした感触の製品」「医療現場でも使える合成香料不使用の製品」「医療現場での臨床効果と安全性を両立する製品」であると考えます。新型コロナウィルスの出現以降、感染対策に体を酷使しながら医療現場を支えている多くの医療従事者のために、日本の国立大学や研究機関による技術革新による、以上の様な日々の深刻な悩みに応えてくれる革新的な製品の創出を期待しています。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

<https://www.facebook.com/oralpeace> <https://www.instagram.com/oralpeace/>

このような方に

- 日々の消毒で荒れた手肌に繁殖するばい菌を抑制し清潔に保ちたい
- 医療用ゴム手袋で蒸れる荒れた部分の痒みの原因になるばい菌を抑えたい
- 荒れた皮膚からのケミカル成分の経皮吸収を避けたい
- 安全な美容成分で皮膚に栄養を与えて美しく保ちたい
- ケミカル成分ではなく天然成分で肌を守りたい
- 医療現場でも使える天然精油の微香ハンドクリームが欲しい
- 感染予防のための日々の手肌のケアを食べれるほど安全な食品成分で行いたい
- 赤ちゃんやワンちゃんに手を舐められても安全な成分で手肌ケアしたい
- お料理中でも使える口に入れても安全な食品成分で手肌のケアしたい
- 人や環境に優しい製品を日々使いたい
- コロナ禍の毎日を楽しい気分に変えてくれる様な新しいハンドクリームが欲しい
- 健康に気を使っている
- 化学合成成分の経皮吸収が気になる
- 妊娠・授乳中
- 赤ちゃんに手を舐められてしまう
- ワンちゃんに手を舐められてしまう
- 料理の合間にもハンドクリームを使いたい
- シリコンや合成ポリマーを素肌に塗りにたくない
- ワセリン等の石油原料での手の表面保護だけでなく、天然植物成分で素肌に栄養を与えながら手の保護を行いたい
- 医療用手袋で荒れた肌が蒸れて痒い
- 手洗い・消毒が多い
- 手荒れが気になる
- 手肌がきれいな人が好き
- 手肌を美しく保ちたい
- 肌が弱い
- 自然でやさしい香りが好き
- 安全成分であっても効果を実感できる製品が欲しい
- しっかりとした研究・エビデンスに基づいた製品を使いたい
- 特許性のある研究・技術を用いた製品を使いたい
- 信頼できる医療機関や百貨店等に置いてある製品を使いたい
- 海外でも実力が認められている製品を選びたい
- 地球の環境保護を大切と思う
- 日常を豊かにするデザインの製品が好き



「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」の特徴

1. 「ネオナisin-e®」配合。

安全でありながら幅広いトラブル原因菌にアプローチする乳酸菌バクテリオシン研究による、乳酸菌バクテリオシン特許製剤。手洗いや消毒で荒れた手肌のバイ菌にアプローチしながら肌残りしても安心。消毒や手洗いで荒れがちな手肌を健やかに保ちます。2019年日本農芸学会科学技術賞受賞。

2. 世界の“食べられる”美容植物成分でケア

世界中から集めた食べることのできる、古来から伝わる各種の美容植物成分が手肌にみずみずしい潤いとハリを与えてキメを整え、天然のヴェールが潤いを閉じ込め、素肌を守るトータルケア。

3. イタリア・ピエモンテ州でバイオダイナミック農法により栽培されたオーガニックラベンダー精油でリラックス&リフレッシュ

日々の忙しさの中で一つ上のオーガニック精油の天然アロマで癒しのひと時を。イタリア産バイオダイナミック農法によるオーガニックラベンダー精油でリラックス&リフレッシュ。合成香料の様に肌残りせず、天然微香タイプなので医療現場や料理中、人前でも使えます。

4. 人やペット、環境に優しい

天然由来（食品）成分でつくられ、シリコンフリー。医療従事者、健康に気を付けている方、赤ちゃんやワンちゃんに手を舐められてしまう方にも安心してお使いいただける「医療現場での臨床効果と安全性の両立」、また「生分解性が高く自然環境への負荷低減」を目指して開発された人やペット、環境に優しい製品です。

5. オリジナリティのある洗練されたデザイン

パッケージデザインは、雑誌「SPECTATER」をはじめ様々なデザインを手がけるアートディレクターである峯崎ノリテルさんと、ファッション誌の連載をはじめ多くの作品を手がけるイラストレーターの佐伯ゆう子さんによる、元気が出て楽しい気分になる様な、何気ない日々も豊かにしてくれる洗練されたデザインです。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

 <https://www.facebook.com/oralpeace>  <https://www.instagram.com/oralpeace/>

「ネオナisin-e®」について ボディピース独自の特許取得天然抗菌剤

「ネオナisin-e®」とは、九州大学大学院農学研究院・鹿児島大学大学院医学総合研究科・国立長寿医療センター口腔疾患研究部との産学連携により、10年以上の研究期間を経て生み出された植物性乳酸菌由来の抗菌ペプチド製剤。自然界の乳酸菌ペプチドがもつ優れた力に着目、人体に安全な抗菌物質として1928年にイギリスでチーズの中から発見された「ナisinA」から進化・開発したオーラルピース独自の成分です。九州産のおからから発見された乳酸菌が作り出す「ナisinA」と紀州産の梅エキスを、ブルガリア産のダマスクローズ精油を配合し作られます。口腔内の虫歯菌や歯周病菌への効果と同じく、皮膚上の大腸菌・黄色ブドウ球菌・アクネ菌・カンジダ菌をはじめとした、バイ菌や皮膚のトラブル原因菌、体臭原因菌への超低濃度での優れた有用性が認められ、新たな時代の天然抗菌剤として期待されています。天然由来でありながら皮膚上の原因菌に超低濃度で瞬時にしっかりアプローチ、しかも皮膚にそのまま残ってもアミノ酸として分解され安全、また植物性の食品由来なので口に入れても安全であることが大きな特徴です。（特許第5750552号）



「イタリア・ピエモンテ州のバイオダイナミック農法によるオーガニック・ラベンダー精油」について



ボディピースに用いられるオーガニック・ラベンダー精油は、スローフードやバローロワインの発祥の地であり、世界のハーブ産地の中でも最も品質が高いと評されるイタリア・ピエモンテ州のハーブ農場で1980年代からバイオダイナミック農法（無農薬・有機栽培農法）で丁寧に栽培されている精油を使用しています。さらに、世界で最も古い歴史を持ち、厳格なオーガニック認証基準である「DEMETER（デメター）」の認証を取得しています。バイオダイナミック農法（無農薬・有機栽培農法）は第一次世界大戦の前後、化学肥料や農薬の蔓延によって土壌汚染が進んだドイツにおいて、人智学者であるルドルフ・シュタイナー博士（写真出典：Wikipedia）により体系化されました。

シュタイナー博士は、スイス国境の南チロル地方などヨーロッパに古来から伝わる、月の満ち欠け（太陰暦）に基づいたヨーロッパの風土に合った古代農法を回復させ、副作用のある農薬や化学肥料に頼らず土壌の微生物や植物が持つ本来の免疫力を取り戻すことで当時の食糧危機を乗り越えようとしたのです。ヨーロッパの自然の厳しい地方では古来から数百年にわたり生きるための収穫を最大にするために、種まきの日から収穫の日まで行うべき農作業を月の満ち欠けに合わせてつくられた独自のカレンダーに沿って、最も良い日取りや時間帯を吟味して行って来ました。ある地方では、髪を切る日やパンを焼く日も決まっていたともいわれています。有機農法として農薬や化学肥料を使用しないのはもちろんのこと、天体が地球上の生命に及ぼす影響に着目して、太陽・月・星の運行に基づく宇宙のリズムを取り入れて行います。宇宙のリズムや月の満ち欠けは、海の潮の満ち引きや女性のバイオリズムにも深く関係し、人間が本来持つリズムともいわれています。本場ヨーロッパ・イタリアの大地にて、古代修道院からの薬草栽培の歴史を脈々と受け継ぎ、通常化学農法の5倍以上、通常有機農法の2倍以上の手間暇をかけイタリア人家族の手によって生み出されるオーガニック精油は、他の産地・風土のそれとはまったく異なるパワーとアロマを感じさせます。日々手肌に触れる製品として無農薬栽培であることは当たり前として、バイオダイナミック・ラベンダー精油は宇宙のリズムが繊りなすエネルギーと生命力に溢れ、何気ない毎日に、私たちの心や身体に語りかける愛と優しさをイタリア・ピエモンテから届けてくれます。



当研究チームが目指したプレミアムなオーガニックハンドケア製品とは

当研究チームでは、オーガニック化粧品開発のプロフェッショナルとして、医療現場や健康志向の方にお勧めできるハンドケア製品について、以下の事項を考慮して開発を行いました。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

<https://www.facebook.com/oralpeace> <https://www.instagram.com/oralpeace/>

■「合成殺菌剤無配合」のハンドケア製品の開発

合成殺菌剤は荒れた手肌に繁殖するばい菌の消毒に役立つ可能性がありますが、人体に刺激が強く生分解しないため、皮膚に残った場合は体に良い影響を与えるわけではない、口に入れられないという副作用をもたらします。よって当研究チームでは、他のケミカル物質と同じくハンドケア製品には合成殺菌剤を無配合とした製品の開発を目指しました。そこで、幅広いトラブル原因菌にアプローチしながら飲み込んでも安全という乳酸菌バクテリオシン特許製剤「ネオナイシン-e®」を配合することで、手肌のバイ菌や皮膚のトラブル原因菌に安全にアプローチする作用機序を採用、手肌をより安全に清潔に保てるハンドケア製品の開発を目指しました。



※イメージ

■「アルコール(エタノール) 無配合」のハンドケア製品の開発

アルコール(エタノール)は殺菌や製品の保存には便利な成分ですが、アレルギーのある方や乳幼児には好ましくない、消毒や手洗いで痛んだ手肌をさらに乾燥させ痛めてしまう副作用があります。「アルコール(エタノール)」は消毒だけでも十分。よって当研究チームでは、アルコール(エタノール)無配合の製品を皮膚・手肌のケアに使用することを目指し開発に臨みました。

■「“食べられる”食品成分のみで作る」ハンドケア製品の開発

皮膚からの人体に安全とはいえないケミカル物質の経皮吸収は、口腔内粘膜からの吸収と同じ様に人体にマイナスの影響をもたらすことが考えられます。特に消毒や手洗いの増加により傷ついた皮膚からは、真皮層にまでケミカル物質の浸透が容易に進みます。また医療現場や育児中、ペットの飼育やお料理中の場合、自分自身の体や健康だけではなく患者様やご家族、赤ちゃん、ワンちゃんの経口摂取や健康にもつながります。よって、健康志向の方や医療現場の方、お料理中や育児中の方、赤ちゃんやワンちゃんに手を舐められてしまう方にとっては、ハンドケア時にケミカル物質を日々用いることは推奨すべきではないと当研究チームは考え、「食べられる」食品成分のみでのハンドケア製品の開発を目指しました。

■「サラサラの使用感実現のために『シリコン』や『合成ポリマー』等『石油由来成分』を配合しない」ハンドケア製品の開発

安全なオーガニック系ハンドクリームを開発するにあたり消費者に多く求められることは、「安全成分でしっとり・もっちり・こっくりしながら、ベトつかずサラサラのつけ心地」です。しかし、皆様もご自身でシアバターや植物オイルなど自然の原料でクリームを作っていたかと気づきますが、自然の植物オイルや天然成分のみでは「サラサラのつけ心地」を実現することは難しいのです。天然植物原料のみでは、どうしても手に伸ばした後「ベトベト」してしまいます。その際、「サラサラ感」を出すために多く配合されるのが「ジメチコン」「シクロメチコン」等のシリコン、「カルボマー」等のビニルポリマー、「パラフィン」「ワセリン」「ミネラルオイル(精製した石油)」等の石油成分なのです。

ご家庭にも機械や自転車などの潤滑油やスプレー缶などのケミカル製品があると思いますが、これらは以上のシリコンや合成ポリマー、石油で作られています。一度これらを手肌につけてみていただくとお分かりになりますが、以上の石油成分は手肌でとてもサラサラの感覚になります。そしてクリームにこれらの成分を添加すると、「しっとり・もっちり・こっくりしながら、ベトつかずサラサラのつけ心地」が安価で簡単に実現できるのです。しかしこれらの石油成分を配合すると、油焼けを起こしやすい、口に入れられない、荒れた皮膚から経費吸収する、皮膚呼吸を妨げる、栄養成分を皮膚に届けられないという副作用が生じる可能性があります。そしてそれらの石油成分で日々のお顔や手肌のケアをすることも出来ませんが、それは健康な素肌にとっても好ましいことではないと当研究チームは考えています。よって安価で簡単に「サラサラ感」を実現できる石油成分を使用せずに、コストはかかっても安全な“食べられる”美容植物成分のみで「安全成分でしっとり・もっちり・こっくりしながら、ベトつかずサラサラのつけ心地」にすることに多くの研究開発時間を割き、「気持ちのいい使用感」の絶妙なナチュラルバランステクスチャを目指しました。

■「『ワセリン』無配合」のハンドケア製品の開発

「ワセリン」は石油を生成したもので不純物が少なく、テクスチャーもさらっとしており非常に使いやすい石油成分です。石油の膜で傷や皮膚にバール・バリアを作り、外部の刺激から保護することが可能で、火傷の患部への塗布や赤ちゃんの肌荒れ、その他皮膚の炎症にとっても役立ちます。価格も非常に安価であり有用な成分であると考えます。しかし、ハンドケアとしては素肌に栄養を与えることができず、表面を石油の膜で覆う単なる皮膚のバリア効果のみとなります。よってお顔のケアを「ワセリン」のみで行う例が少ないのです。赤ちゃんや若い人には外部からの保護で十分ですが、加齢により肌内部の栄養や水分が失われてきている方のお肌を若々しく美しく保つには課題があります。またハンドケア製品に「ワセリン」を配合してしまうと、皮膚の表面を石油の膜で覆ってしまうため、同時に配合した栄養成分も皮膚に届かなくなってしまう可能性もあります。実際に多くの人の経験例として、表面はテカテカしているのにお肌は骨張って痩せてしまっているお婆さんの手と、表面はテカテカしてないが肌がふっくらとしてみずみずしいお婆さんの手をご覧になったことがあると思います。手の表面のみを保護するだけでと前者のようになります。手肌に栄養を与えてケアをすると後者の様に肌の内面から美しく保てる例が多く見受けられます。以上のことは皆様が実際にご自身のお顔のケアを

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページをご覧ください <http://oralpeace.com/>

<https://www.facebook.com/oralpeace> <https://www.instagram.com/oralpeace/>



株式会社トライフ オーラルピースプロジェクト

横浜市中区南仲通4-43 馬車道 大津ビル

<http://oralpeace.com/>

「ワセリン」のみで長期間続けるとお分かりになる事と思います。また「ワセリン」には日焼けししやすい作用があり、若い方などで早く色黒になりたい人は、「ワセリン」を塗って日焼けしてみても良いかと思っています。しかし紫外線を受けシミや炎症になりやすいという副作用があり注意が必要です。以上の理由から今回当研究チームでは「ワセリン」無配合のハンドケア製品の開発を目指しました。

■「肌に栄養を与える成分を多く配合」したハンドケア製品の開発

「ワセリン」の項でも説明しましたが、素肌に栄養を与え美しく若々しく保ちたい方にとっては、肌を外部の刺激から守るバール・バリアだけではなく、多くの栄養素を肌に与えることが必要と考えています。ケミカル成分優位の製品は、安価で大量生産や長期保存に向き、大量販売に適した製品といえますが、食べ物と同じくケミカル成分は栄養分に乏しく美しい素肌の維持に好ましいものではないと考えています。最近は製品に配合されるケミカル成分はインターネット通販等で個人でも手に入る時代となり、それら成分を顔や手肌、素肌に塗布し、どの様な効果が得られるのかも消費者個人が知ることができる時代になっていますので、それぞれのケミカル成分の効果を各人でご自身のお顔や素肌に試してみるのも良い経験と思います。しかし当研究チームでは、自分たちの家族にも自信を持って薦めることのできる、本物志向の質の高いハンドケア製品の開発のため、素肌への栄養を多く含む、世界中で人類が古くから愛してきた各種の“食べられる”美容植物成分、また最新の研究による美容成分、そして九州大学発のバイオテクノロジー技術を融合した、臨床効果と安全性を両立する処方ハンドケア製品の開発を目指しました。

■「口に入れても『美味しい』」ハンドケア製品の開発

オーガニック化粧品開発のプロフェッショナルとして、開発の際に化粧品を実際に舐めてみて品質や成分を見極めたりすることがあります。それは、口に入れて不味い製品は、お肌にとって不味い製品の場合があるためです。つまり安心安全な成分、また食べられる食品成分で真面目に作られた製品は、家族の手作りのお料理の様に美味しいとはいえないですが、不味くて口に入れられないということはないケースが多いのです。ぜひ一度皆様もお試ください。全身の皮膚と繋がっている口腔内の味覚にとって美味しく感じる製品はきっと素肌も喜ぶということを。当研究チームではオーラルピースと同じく、口に入れても安全な“食べられる”食品原料のみで作るハンドケア製品というコンセプトを実現するため、口に入れても「美味しい～不味くない」でハンドケア製品の開発を目指しました。

■「合成香料を使用しない」ハンドケア製品の開発

各製品に用いられる香りについて合成香料か天然精油を使用した製品であるかの違いは、みなさま消費者各人で見極めることが可能です。その方法は、それぞれのハンドクリームを手肌につけて時間を置くこと、また時間のない場合は水洗いをするということです。自然の天然精油は香りがすぐ飛び残り香がありません。一方合成香料は香りが肌に残ります。そしてつけた人の汗や体臭と混ざり合い、長時間にわたって自分自身では気づかない「ニオイ」を周囲に発することになります。また街の近くの河川や海辺でお風呂やシャンプーなどの合成香料の混じり合った「下水」の臭いがするのは、合成香料やケミカル成分は自然や浄水場の微生物が生分解できずに自然界に長期間にわたって腐敗臭を出しながら浮遊するためです。ただ自然環境や微生物生態系に汚染をもたらす合成香料ですが、非常に安価に作れるというメリットがあります。一方で、天然の植物を蒸留して得られる精油は合成香料の10～100倍以上のコストがかかります。さらにバイオダイナミック農法や無農薬・有機栽培によるオーガニック精油は、通常農法の農薬を用いて栽培する精油の数倍～数十倍の手間と費用がかかります。しかしその価値は合成香料とは大きく異なり、古来から人類が用いてきた薬草・ハーブの天然アロマは様々な効果を人類にもたらしてくれます。当研究チームでは、自身の家族や大切な人にも自信を持ってお勧めできる様に、また本物志向の製品を求める方のために、手肌のケアだけでなく天然精油のアロマでリラックス・リフレッシュしていただくこと、残り香なく医療現場や家庭でも使えること、自分では気づかない「香害」で周りの人の気分を害さないこと、ケミカル物質を経皮吸収しないこと、食べられる安全な成分であること、自然環境に排出されても微生物生態系を破壊しないこと、を実現するため合成香料を使用しないハンドケア製品の開発を目指しました。「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」に配合される精油は、世界で最も品質が高いと評される、イタリア・ピエモンテの大地でバイオダイナミック農法で栽培されるオーガニックラベンダー精油、ブルガリア・カザンラクのバラの谷で有機栽培されるオーガニックダマスクローズ精油を配合しています。それらは提携農家である友人家族の手によって心を込めて丁寧に無農薬栽培・手作りされています。天然の薬草・ハーブにはまだ人類科学で解明されてない様々な成分や効果があります。人間が化学物質を混ぜ合わせて作る合成した香料では実現できない、古代から王侯貴族の心も虜にしてきた、その豊かな天然植物のアロマを何気ない日常の中でお楽しみいただけましたら幸いです。

■「日常遣いできるリーズナブルな価格」のハンドケア製品の開発

良い製品とは提供価格を含めたものという考えから、世界中の美容植物成分を配合する高価な顔用美容クリーム等と同様の成分を用いたハンドケア製品でありながら、皆様に普段使いしやすいリーズナブルな価格を目指して開発を行いました。また使用するラベンダーやダマスクローズのオーガニック精油は共に化学溶剤を使わない水蒸気蒸留法によるとても高価なものですが、イタリア・ピエモンテやブルガリア・カザンラクの産地現地の有機栽培農家と直接提携することで、皆様のお手に取りやすい価格での質の高い製品づくりを目指しました。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

<https://www.facebook.com/oralpeace> <https://www.instagram.com/oralpeace/>

■ これまでオーガニック製品では実現が難しかった「医療現場での臨床効果と安全性を両立」するオーガニック皮膚用製品の開発

世界のオーガニック皮膚用製品開発の現場において、極力安全なオーガニック植物原料を用いた製品の開発は、この15年ほどで原料産地でありオーガニックコスメブランドの発祥地であるヨーロッパだけでなく、アジアのこの日本でも原料商社から輸入原料が手に入る限り容易に開発・生産ができる時代になりました。また、インターネットの普及により世界中のオーガニック植物原料もネットで個人購入が可能となり、消費者ご自身がご家庭のキッチンでオーガニックコスメを作ることも簡単な時代となってきました。しかし植物から得られるエキスをオイルのみでは体に優しい製品を作ることは可能ですが、時代に合わせた消費者ニーズに応えられる実際の肌への「臨床効果」や「機能」を実現することは難しい現状となっています。世の中の技術革新が日々進んでいくなか、オーガニックコスメブームのピークであった2000年代後半より、ヨーロッパをはじめとした世界のオーガニック・自然化粧品の研究開発現場では、実際の肌への効果や機能性を求める消費者のニーズに応える大きな技術革新の創出は難しく、時代の変化とともにオールドファッション・レガシー化したカテゴリーに。新しい美容植物のキー成分もネタが付き、またブーム時のオーガニックコスメの希少性や目新しさ、ブランドの持つクラス感やブランドロイヤリティは希薄化。生産が容易で同じ様な内容のコモディティ製品が溢れる量販売り場の中で、消費者に求められる購買重視点は「安いこと」が数少ない要素になりつつあります。この度の「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」の開発においては、ケミカルコスメに比べ安全性のみが特徴であったこれまでのオーガニックコスメに、時代に合わせた消費者ニーズに応えられる「臨床効果」や「機能」を実現するため国立大学や政府系研究機関との連携による学術研究や最先端バイオテクノロジー特許技術を融合、これまでのオーガニック皮膚用製品では実現することの難しかった「医療現場の臨床効果と安全性を両立する」新しい時代の製品を開発。オーガニックコスメ業界に新しい風を起こし、多くの消費者の皆様が支持されオーガニックコスメ業界全体を再び活性化できる様な、新しい時代の幕開けとなる新生バイオテクノロジー×オーガニックハンドケア製品の創出を目指しました。

製品情報

ボディピース プレミアムハンドケアクリーム ○ 内容量：40g ○ 価格：1,500円（税別） ○ JAN：4571471288014

世界の“食べられる”美容植物成分と乳酸菌バイオテクノロジー特許技術を融合。

臨床効果と安全性を両立。九州大学発、乳酸菌バクテリオシンの研究を手肌ケアにも応用したバイオテクノロジー×オーガニックなハンドケア製品。

「ネオナisin-e®」と世界の美容植物成分のW配合。日本発の乳酸菌バイオテクノロジー研究から生まれた、天然のスキンケア成分が手洗いや消毒の多い手肌をトータルケアする、食品とオーガニック成分のやさしいハンドケア健康クリーム。

アルコール・合成殺菌剤フリーの清潔力。食品成分100%のやさしさを手肌の毎日に。



「ネオナisin-e®」が荒れた素肌を整え、天然セラミドとスクワラン、ヒアルロン酸のスキンケア成分が手肌をみずみずしく指先まで潤しながら、アルガンオイルとシアバターがしっかりとキメを整え、ローズヒップ油とブドウ種子油がハリを与えます。またミツロウなどの天然のバリアが潤いを閉じ込めて仕事や消毒等から保護、滑るようになめらかな素肌へと導きます。トコフェロール（ビタミンE・保湿剤）、アスコルビン酸（ビタミンC・保湿剤）も配合。シリコンフリーの天然由来（食品）成分でありながら、さらっと伸びて潤いながらべとつき少なくもちり肌に、時間とともにヴェールがすとなじむナチュラルバランステクスチャー。爪、爪周りのケアにも。天然由来（食品）成分で、お料理中や育児中、成分の経皮吸収が気になる医療用手袋の着用時等にも。イタリア・ピエモンテの大地でバイオダイナミック農法により育まれたオーガニック精油の微かな天然のアロマで、残り香なくいつでも使えます。

全成分

ミツロウ、グリセリン、シアバター、ホホバオイル、乳酸球菌培養エキス、ココナッツオイル、グレープシードオイル、コメヌカオイル、アルガンオイル、マカデミア種子オイル、オリーブオイル、ローズヒップオイル、スクワラン、ビタミンE、ウメ果実エキス、ヒアルロン酸、α-グルカン、セラミド、ビタミンC、オーガニックラベンダー精油、レモン精油（ベルガプテンフリー）、オーガニックダマスクローズ精油

※ 以下成分は使用していません

×食品として認可されていない成分 ×ジメチコン・シクロメチコン等のシリコン ×カルボマー等のビニルポリマー ×パラフィン・ワセリン・ミネラルオイル等の石油由来成分 ×石油系界面活性剤 ×エタール（アルコール） ×IPMP（イソプロピルメチルフェノール）等の合成殺菌剤 ×パラベン（パラオキシ安息香酸エステル）・フェノキシエタノール・PG（プロピレングリコール）・BG（ブチレングリコール）等の合成保存料 ×ヒノキチオール ×尿素 ×PEG-60・プロパンジオール等の可溶化剤 ×合成香料 ×ヒト由来も含めた動物由来原料 ×虫や昆虫由来の原料 ×乳酸菌自体（生菌・死菌ともに無配合、原料生産時においても動物の糞便由来の乳酸菌は不使用）

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

 <https://www.facebook.com/oralpeace>  <https://www.instagram.com/oralpeace/>

ボディピース プレミアムハンドケアクリームに配合される“食べられる”世界のプレミアムな美容成分について

セラミド



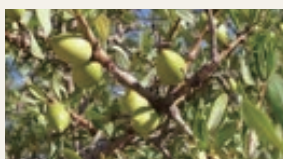
人間の肌の角質層に存在し、紫外線や細菌、アレルギー源などの刺激から肌を守るバリア機能を持つ成分です。さらに、肌の潤いを保つ保湿効果がある成分として化粧品などに配合されています。最近では、アトピー性皮膚炎などの症状に対しても高い効果が期待され、研究が行われています。セラミドにはメラニンの合成を抑え、シミやそばかすを防ぐ美白効果があるといわれています。また、肌を保湿することで乾燥やしわ、肌荒れなどの肌トラブルが予防されるため、美肌効果が非常に高いといわれています。他にもセラミドには、細胞が分裂して増えていく働きをコントロールしたり、組織のバランス維持のために、細胞を自滅させるなどの働きがあると期待されています。こんにやくなどの植物原料から作られ、食品成分としても認められています。

スクワラン



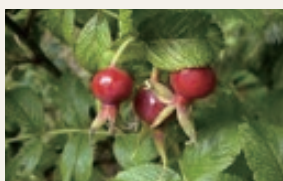
地中海産のオリーブオイルから得られる貴重なオイルで、優れたエモリエント効果を発揮します。人体からは手のひらと足の裏をのぞく毛穴から皮脂として分泌される成分で、皮膚を柔軟にし、肌に水分を保ち、また基礎研究からは抗酸化作用を持ち、フリーラジカルによる損傷を減らすといった効果があるとされます。肌の生まれ変わる周期は、20歳前後は28日であるといわれていますが、その周期は年齢を重ねるに伴い段々と長くなることで知られており、30～40歳になると45日程度かかるようになりますといわれています。スクワランの効果により新陳代謝が活性化されると、ターンオーバーとも呼ばれる、肌細胞の生まれ変わりも活発になるとされます。ターンオーバーを促進することで、シミ、くすみ、しわやたるみの予防につながるといわれ美肌効果が期待されています。食品成分としても認められています。

アルガンオイル



「モロッコの黄金」とも呼ばれ、アルガンという植物の種子から採取される油です。モロッコのベルベル人により古代から薬用に利用されてきました。抗酸化力が非常に強く、スキンケア用として世界中の美容製品に幅広く利用されています。オリーブオイルの約2～4倍のビタミンEを含み、オレイン酸が豊富に含まれているという特徴があり、アンチエイジングや肌を美しくする効果が期待されています。ベルベル族は古代より食用しており、世界でも食品成分としても認められています。

ローズヒップオイル



ヨーロッパ原産のハーブの一種で、バラ科バラ属の果実です。「ビタミンCの爆弾」と呼ばれる程ビタミンCを豊富に含んでおり、その量はレモンの約20倍にも及びます。ローズヒップには、美肌を保つ効果や、免疫機能を高める効果が期待されています。ローズヒップに含まれる豊富なビタミンCは、肌に美しさを与えるといわれています。ローズヒップに含まれているビタミンCやビタミンEには強力な抗酸化力があるため、肌の構成成分であるヒアルロン酸やエラスチン、コラーゲンなどの劣化を抑制することができるといわれています。またビタミンCにはコラーゲンの生成を促進する作用もあるため、ローズヒップを摂取することによって、肌のハリを保つ効果も期待されています。またチロシナーゼの働きを阻害するため、メラニン色素の生成を抑えらる効果が期待されています。食品成分としても認められています。

シアバター



アフリカに生息するシアの木（アカテツ科シアバターノキ）の実から採れる植物性油脂のことです。古くからアフリカでは、食料や民間療法のひとつとして親しまれ、火傷や筋肉痛に使われたり、生後間もない赤ちゃんの肌に塗って紫外線による乾燥から保護するなど、生活に深く根ざしてきました。美容面でのシアバターは、保湿力がとても高く、全身にうるおいを与えてくれます。主成分はステアリン酸やオレイン酸などの脂肪酸で、トコフェロールなどのビタミンも含まれます。ヒトの皮脂とよく似た性質をもつため肌なじみがよく、肌に溶け込むようになじんでうるおいを補うとともに、肌や髪を油膜のヴェールで包んで、乾燥から保護してくれます。食品成分としても認められています。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

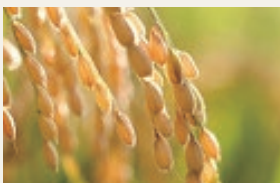
 <https://www.facebook.com/oralpeace>  <https://www.instagram.com/oralpeace/>

グレープ種子オイル



ヨーロッパのぶどうの種は栄養豊富です。種子からとれる油には必須脂肪酸であるリノール酸やオレイン酸が豊富に含まれており美肌・美白効果があると期待されています。ブドウ種子のエキスには強い抗酸化力を持つプロアントシアニジンも含まれており、老化の予防にも効果的であるといわれています。また肌の保水力を高め角質を健やかに保つリノール酸や肌への栄養分の浸透力を高めるオレイン酸が多く含まれているため、直接肌に塗ることによって保湿効果が得られるといわれています。アレルギー反応を起こす原因物質であるアレルゲンを含まないため、肌に負担がかかりません。敏感肌でも使いやすいさらっとした使用感の油であることから化粧品によく利用されています。さらに、抗酸化力の強いビタミンEも豊富に含まれているため、皮膚細胞の酸化を抑制し肌の老化を防止する効果が期待されています。食品成分としても認められています。

コメヌカオイル



日本では昔から秋田美人や新潟美人など「米どころに美人が多い」といわれてきました。米ぬかは、玄米を精米する過程で出る外皮や胚の粉のことです。米ぬかは江戸時代ころから米ぬか油やぬか漬けとして利用されてきました。強力な抗酸化作用をもつフェルラ酸やオレイン酸など栄養が豊富に含まれており、美肌や美白効果にもよいといわれています。米ぬかには抗酸化作用のある成分が豊富に含まれており、ビタミンB群やミネラルは皮膚の新陳代謝を促す働きがあるといわれています。また、米ぬかに含まれる「セラミド」は、肌の水分を保つことでバリア機能も期待されています。さらに、米ぬかに含まれるセラミドやフェルラ酸にはメラニンの生成を抑制する働きもあるとされていることから、美肌や美白効果が期待されています。食品成分としても認められています。

マカデミア種子オイル



ハワイのマカデミアナッツは、ヤマモガシ科マカデミア属の常緑樹です。オレイン酸やパルミトオレイン酸などの不飽和脂肪酸を含んでいるため、コレステロール値の低下や美肌効果が期待できます。マカデミア種子に含まれるパルミトオレイン酸は、人の皮脂を構成する脂肪酸で、人間の体には20%ほど含まれています。しかし30歳頃をピークにその量は徐々に減少し始めます。そうすると、肌のバリア機能が低下し、カサカサと乾燥した状態になってしまいます。パルミトオレイン酸を摂取することで、皮脂の分泌を促し、肌のバリア機能を高め、乾燥や肌の老化を防ぐ効果が期待できます。また、マカデミア種子を搾った油は皮膚になじみやすく、吸収も良い油であるため、「パニングオイル（消えて見えなくなる油）」とも呼ばれています。また非常に酸化しにくいという性質があることから、化粧品の原料やマッサージオイルとしても用いられるなど、美容素材としての注目も集まっています。食品成分としても認められています。

ココナッツオイル



ポリネシア原産のココ椰子から採れる食用からスキンケアまで使われる万能オイルです。インドのアーユルヴェーダでは、熱くなった体を冷性の性質で鎮静したり、保湿効果や抗酸化作用が期待できるオイルとして使用されています。約90%が飽和脂肪酸で構成されており、その多くは、「中鎖脂肪酸」という脂肪酸で構成されています。中鎖脂肪酸は肌に浸透しやすく、乾燥を防いでくれます。またビタミンEやビタミンEの一種である抗酸化作用に優れた「トコトリエノール」が多く含まれ、体内で過剰に発生した活性酸素を抑制してくれる働きがあるといわれています。また、ヒアルロン酸の生成をサポートしたり、メラニン色素の生成を抑制したりする作用もあるといわれ、健康な美しい肌を守ることが期待されています。食品成分としても認められています。

オリーブオイル



エーゲ海や地中海沿岸のオリーブ油は多くのオレイン酸の他、肌に潤いをもたらす植物性スクワランやビタミンA、ビタミンE、ポリフェノールなどの有効成分がたくさん含まれています。直接肌に塗ることで美肌効果が期待できます。地中海地域の女性はエキストラバージンオリーブ油を使って乳液などをつくり肌に塗っているといわれています。オリーブ油にはオリーブ油を直接肌に塗ることで、肌が保護されるとともに、新陳代謝が活発になるといわれています。また、オリーブ油の成分は母乳や人間の皮脂に近いため、アレルギーを起こしにくいことがわかっています。肌を保湿する働きに加え、炎症を抑える効果もあるとされ、デリケートな肌にも有効だといわれています。食品成分としても認められています。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

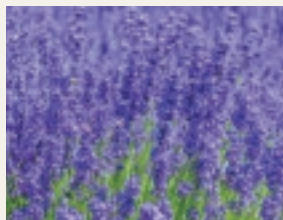
PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

 <https://www.facebook.com/oralpeace>  <https://www.instagram.com/oralpeace/>

ラベンダー精油



ヨーロッパ原産のラベンダーは安全で使いやすく、身体と精神の両面に良い効果をもたらすため、古代の修道院から用いられる万能ハーブです。筋肉痛、神経痛、生理痛などの痛みを和らげるほか、血圧を下げ心拍を鎮めるなど幅広く作用し、切り傷ややけどにも使用でき、皮膚細胞の活性化を助けるとされています。また、ストレスの影響を受ける心を癒やし、怒りを鎮静させ、精神をリラックスさせるといわれています。精油に多く含まれる酢酸リナリル成分が神経を鎮静させるといわれ、頭痛・生理痛・不眠の改善に働きます。さらに怒りをやわらげ中枢神経のバランスを回復させるといわれ、ストレスや不安、落ち込んだ気分などの神経疲労に活力を与え、心の不調を取り除いてくれるとされています。また手足の冷えや筋肉のこりをやわらげてくれる作用があり、疲労回復に効果が期待されています。精油の吸入あるいは肌に擦り込んで揮発成分を吸わせると、風邪はもちろん、咳、喘息、気管支炎、インフルエンザ、扁桃炎、咽頭炎の時にもすっきりするといわれます。ボディピース プレミアムハンドケアクリームに用いられるラベンダー精油は、提携有機栽培農家のイタリア人家族によりイタリア・ピエモンテの大地でバイオダイナミック農法により栽培されるオーガニックラベンダー油を使用しています。食品成分としても認められています。

ダマスクローズ精油



ブルガリアの首都ソフィアの東「バラの谷」と呼ばれる地・カザンラクでオーガニック栽培されたダマスクローズ油は世界で最も高価な精油とされています。2万種類以上存在するバラの中でも特に香り高いといわれている品種のバラです。水蒸気蒸留法で得られるオーガニックダマスクローズ（オットー）精油を1キロ得るためには、6月の早朝に人の手によって手摘みされた4トンもの花びらが必要となります。ダマスクローズの栽培は紀元前5～6世紀には始まっていたと考えられており、ダマスクローズ（damask rose）という名前はシリアの古い都であるダマスカス（Damascus）からブルガリアへ運ばれたことに由来しています。また紀元前6世紀頃、女流詩人サッフォーはバラを「花の女王」と詠っており、中でも特に香り高いバラであるダマスクローズは「バラの女王」と呼ばれていました。古代ギリシャ・ローマ時代にはすでに観賞用として親しまれていたダマスクローズは、世界三大美女の一人であるクレオパトラやナポレオン・ボナパルトの最初の妻であるジョセフィーヌ皇妃にも愛されていたといわれています。

ダマスクローズに含まれている香りの成分には、ゲラニオール、ネロール、フェニル、エチルアルコールなどがあります。また、香氣成分の一種であるゲラニオールは、ダマスクローズのローズオイルだけではなく、甘く穏やかな香りを持つその他の精油にもわずかに含まれており、抗菌作用や皮膚の弾力を回復させる作用があるといわれています。なお、ゲラニオールは体内に吸収されると汗腺から汗とともに放出されるため、毎日摂り続けることで、体の内側からダマスクローズの香りがほのかに香り、エチケットを気にする方から注目を集めています。またダマスクローズの精油が持つ豊富な香りによって、ストレスや緊張を緩和する効果があるとされます。中でも、ローズのエッセンシャルオイルは非常に高価で、1mlで数万円もする高級品ですが、ローズのエキスを凝縮しているのでアロマテラピーでとても人気の高い香りです。ダマスクローズのローズオイルは女性のホルモンバランスを整え、心身ともに健やかにする働きがあることも知られています。女性ホルモンの乱れが引き起こす症状として、生理不順、生理痛、月経前症候群（PMS）、更年期障害などが知られています。ダマスクローズのローズオイルが持つ香氣成分ゲラニオールは、大脳辺縁系を通してホルモン分泌をコントロールする視床下部に伝わり、その下にある脳下垂体を刺激して性腺刺激ホルモンの分泌を促すといわれています。この性腺刺激ホルモンが血流を通して卵巣に到達することで、卵巣からエストロゲンという女性ホルモンが分泌され、女性特有の症状を緩和するともいわれています。また、ローズオイルの香氣成分ネロールも女性ホルモンの分泌に関与しているといわれており、皮膚の弾力を回復させる効果があるとされています。ボディピース プレミアムハンドケアクリームに用いられるダマスクローズ精油は、提携有機栽培農家のブルガリア人家族によりブルガリア・カザンラクの大地で有機農法により栽培され、化学溶剤を用いない水蒸気蒸留法で手作りされる大変貴重なオーガニックダマスクローズ（オットー）精油を使用しています。食品成分としても認められています。

レモン精油



インド北部ヒマラヤ地方が原産のミカン科ミカン属の果物です。レモンは柑橘類の中でも多くのビタミンCを含む、ビタミンCの代名詞的な存在の果物です。クエン酸も豊富に含まれており、ビタミンCの効果と合わせて美肌効果や疲労回復などに効果を発揮するとされています。レモンに豊富に含まれるビタミンCには、シミやそばかすを予防し、ハリのある若々しい肌を保つ効果があるとされます。ビタミンCはチロシンをメラニンに変換するチロシナーゼという酵素の働きを抑え、またコラーゲンの合成を促進する働きがあるといわれています。またドーパミンやアドレナリンなどの神経伝達物質やストレスをやわらげる働きをする副腎皮質ホルモンの合成をサポートする働きがあるともいわれています。そのため、レモンを摂取することで、ストレスに対する抵抗力を高めたり、イライラを鎮める効果があるとされます。ボディピース プレミアムハンドケアクリームに用いられるレモン精油は光毒性のないベルガブテンフリーのレモン精油を用いています。食品成分としても認められています。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

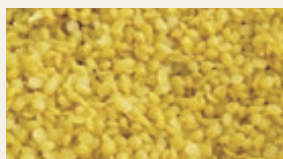
 <https://www.facebook.com/oralpeace>  <https://www.instagram.com/oralpeace/>

ホホバオイル



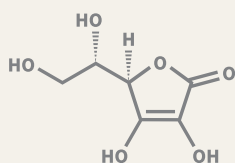
メキシコやアメリカ南部原産のでホホバという植物の種から採られる油です。ホホバオイルの一番の特徴は皮膚を保護する働きのあるワックスエステルという成分です。乾燥した過酷な土地で生き延びるために、ホホバの木は地中深くに根を張り、表皮をロウ状の物質で覆って内部の水分を蓄えます。その主成分はワックスエステル（ロウ）という人間の皮脂にも含まれる成分。一説によると人間の皮脂の20%以上がこのワックスエステルという成分とのことで、肌の水分や弾力を守る大切な役割があるそうです。他の植物油脂と違いロウなので酸化安定性が高く、劣化の少ないオイルとして知られています。天然トコフェロール、アミノ酸、ミネラル、ビタミンA、ビタミンD、ビタミンEなどの栄養成分が含まれています。肌を柔らかくし、水分の蒸発を防いで潤いを守る効果があるとされています。また皮膚を守る優秀なバリア機能があり、ホホバの木が自らを守るのと同じワックスエステルの力で、お肌の乾燥を防ぎ刺激から守ります。そしてホホバ油に含まれるエイコセン酸という成分に抗炎症作用があると考えられています。実験でも、ホホバオイルの塗布により炎症を引き起こすプロスタグランジンという物質の減少が認められたそうです。そしてホホバオイルの成分は皮脂に近いので肌馴染みがよく、毛穴を詰まらせる可能性が低いようです。使用感はさらとしたオイルです。植物成分ではべたべたになりサラサラの感覚は出しにくい（「コックリしながらサラサラの使用感」というハンドクリーム製品の多くはサラサラ感や水への皮膜のため、植物成分に機械の潤滑油に使われる「ジメチコン」「シクロメチコン」等のシリコンや「カルボマー」等のビニルポリマー、「パラフィン」「ワセリン」「ミネラルオイル（石油）」等の石油由来成分が配合されているのが実際です）という課題を、ホホバ油は天然成分で叶えてくれます。食品成分としても認められています。

ミツロウ



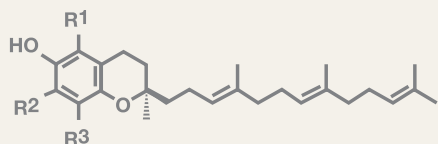
ミツバチの巣の元となる蝋を精製したものです。ミツロウは中世ヨーロッパ時代から傷やけど、肌の炎症に効果があるとされ、民間薬として用いられてきました。現在でも漢方薬の材料や軟膏にも使用されています。そして肌のバールとなり水仕事や消毒等から肌を保護することに役立ちます。また抗炎症作用を持つため、敏感肌や乾燥肌、肌を守る働きも期待されています。食品成分としても認められています。

ビタミン C



美容効果が期待できるビタミンの代表的存在です。皮膚や粘膜の健康維持を助けるとともに、抗酸化作用を持つ栄養素です。肌にハリを持たせたり、シミを予防する効果など、様々な働きをもつとされます。人間の皮膚は、紫外線の刺激を受けるとアミノ酸のひとつであるチロシンが、チロシナーゼという酵素の働きによってメラニンという黒い色素に変わります。シミ・そばかすは、このメラニン色素が沈着することによって起こります。ビタミンCはチロシナーゼの働きを阻害することでメラニン色素の沈着(シミ)を防ぎ、透明感のある肌を維持する効果があるとされ、美白効果が期待されています。また、ビタミンCはコラーゲンの合成を助けて肌のしわを防いだりするといわれています。

ビタミン E



強い抗酸化作用を持つビタミンのひとつで、様々な害を与える活性酸素から体を守る効果があります。血管や肌・細胞などの老化を防止し、血行を促進するなど生活習慣病の予防に効果があるとされ、若返りのビタミンとも呼ばれています。ビタミンEの血流改善効果によって、全身に血液が供給されることで細胞の新陳代謝も活発になり、皮膚のカサカサ感を改善したり、肌に色つや・ハリが出るといった効果も期待できます。さらにビタミンEは、紫外線による害から肌を守る働きがあるとされ、シミやそばかすにも効果的といわれています。ビタミンEは皮膚に浸透することもできるため、ビタミンEを配合した化粧品も多くあります。

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

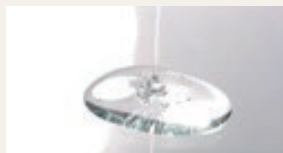
PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ [担当：手島] E-mail : contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

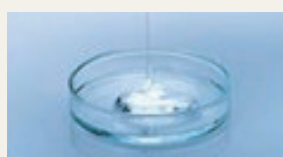
 <https://www.facebook.com/oralpeace> <https://www.instagram.com/oralpeace/>

ヒアルロン酸



1gで6リットルもの水分を保つ優れた保水力を持つ成分です。皮膚は外側から表皮・真皮・皮下組織の3層からなり、ヒアルロン酸は真皮に含まれている成分で、保水力が肌の潤いを保ち、ハリと弾力のある肌をつくり出します。潤い成分であるヒアルロン酸を補うことによって、弾力性のある肌を維持することができるといわれています。また、シワやたるみを予防することで、みずみずしく、若々しい印象の肌を保つことができるとされます。そのため、ヒアルロン酸はアンチエイジング(抗老化)の成分としても注目されています。乳酸菌の発酵により生産され、食品成分としても認められています。

グリセリン



強い吸湿力を持つことから、化粧品や軟膏などに利用されています。人間の体内では、脂肪酸と結合することで、中性脂肪として存在しています。グリセリンはヒアルロン酸のように、保湿だけを行う成分ではなく、吸湿性が高いため、水分を外部から取り込み保湿する性質があります。また、グリセリンのその性質から、グリセリン配合化粧品の容器のキャップを締め忘れ、そのまま放置しておく外気中の水分を吸って容器中のグリセリン濃度は徐々に下がり、粘性を失っていきます。そのためグリセリン配合の化粧品は必ずキャップを締めて、外気の進入を妨げる必要があります。また、グリセリンは肌をやわらかくする効果があるとされ、グリセリン配合の化粧品は保湿効果と肌をやわらかくする効果の両方を兼ね備えているものが多いといわれています。食品成分としても認められています。

WhyBODYPEACE

1. 産学連携の研究により開発されたプロダクトです

九州大学・鹿児島大学・国立長寿医療研究センター等との産学連携と日本発のバイオテクノロジー技術をベースに開発された、バイ菌や皮膚上のトラブル原因菌にアプローチする乳酸菌ペプチド製剤「ネオナisin-e」配合。しかも天然由来の“食べられる”食品原料のみで作られ、体内・自然界で安全に生分解されるハンドケア製品です。

2. 製品や取り組みは様々な公的な賞を受賞しています

- 横浜ビジネスグランプリ2014 最優秀賞受賞
- ジャパンベンチャーアワード2015 最高位賞受賞
- 日本財団ソーシャルイノベーター2016
- グッドデザイン賞2017 受賞
- 公益財団法人日本農芸化学学会 農芸化学技術賞 受賞
- 2020 Springer「Entrepreneur in the Asia-Pacific」



3. 日本のテクノロジーにより生み出された製品として世界で使用されています

オーラルピースは発売以来、全国の病院・歯科医院・ライフスタイルショップ・福祉施設を通して日本の皆様にご愛用いただいているだけでなく、世界でも認められ、海を越えてアメリカ・ヨーロッパ・中南米・アジア等の方々にも使われています。

4. 事業を通じた社会貢献活動に取り組んでいます

オーラルピースプロジェクトは、研究者・医療者・クリエイター等の100名を超える様々な分野のメンバーが集まり、事業を通して全国の障がい者の収入向上に挑戦しているソーシャルプロジェクトです。またオーラルピースのご購入は障がい者の仕事創出と収入向上につながります。ぜひみなさんもユーザーやサポーターとしてお力をいただけましたら幸いです。



本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR担当 ▶ 株式会社 カソクド【PRディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

 <https://www.facebook.com/oralpeace>  <https://www.instagram.com/oralpeace/>

私たちの使命

私たちは、九州大学等との産学連携による日本発の乳酸菌研究とバイオテクノロジー技術から生み出された、乳酸菌由来の天然抗菌ペプチド「バクテリオシン」の医療・ヘルスケア用途への道を拓いたバイオベンチャーです。

研究者・臨床医・技術者・クリエイター等が力を合わせ、人や動物、環境に優しい製品を開発、世界の乳幼児からお年寄り、ペットまでの口腔内環境を整え、健康寿命を推進。高齢化のなか国内でも年間9兆円を超え増大し続ける介護コストと日々の介護者負担の引き下げを目指すと共に、事業を通して収入の少ない全国の障がい者の仕事を創出するという、社会的課題の解決に挑戦しているソーシャルベンチャーでもあります。

このバイオ×ソーシャルベンチャーの取り組みを、高齢者国家を代表する日本から世界に展開してまいります。

オーラルピースプロジェクト

「オーラルピース」とは <https://oralpeace.com>

オーラルピースとは、口腔内のトラブル原因菌への優れた殺菌効果がありながら飲み込んでも安全、環境負荷も低い世界的に革新的な特許製剤「ネオナイシン-e」配合の口腔衛生製品。体内吸収しても安全な成分で、負担なく行いたいニーズに、九州大学や国立長寿医療研究センター等との世界最先端の乳酸菌バイオテクノロジー研究をベースに100%天然由来原料で作られます。また社員数3名と100名を超える各業界のプロフェッショナルで構成されたプロジェクトサポーターで運営される全国の障害者の仕事と収入を創出する社会貢献（CSV）プロジェクトにも特徴があります。現在、日本横浜発のグローバル口腔衛生ブランドとして世界10カ国に提供しています。水がなくても使える特徴から熊本大震災、広島土砂災害、千葉台風震災をはじめ日本全国の災害地支援活動も続け、今年2月には地元横浜港に停泊していたコロナウイルス集団感染クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス号」の乗員3,600名への無償提供も横浜市経済局を通じて行っています。「横浜ビジネスグランプリ2014 最優秀賞」・「ジャパンベンチャーアワード2015 最優秀賞」・「日本財団ソーシャルイノベーター2016」・「グッドデザイン賞2017」・「2018年日本農芸化学技術賞」等を受賞、2019年には世界最大の学術出版社Springerの書籍「Entrepreneurship in the Asia-Pacific: Case Studies」、2020年にはNHKワールド放送特集番組「Direct Talk」にも取り上げられました。

オーラルピースプロジェクト <http://oralpeace.com/>
 株式会社トライフ

横浜市中区南仲通4-43 馬車道 大津ビル 担当：手島
 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのあゆみ

- 2013年7月 「オーラルピース 歯磨き&口腔ケアジェル」・「オーラルピース マウスブレイ&ウォッシュ」発売
- 2014年2月 日本最大のビジネスコンテスト 横浜ビジネスグランプリ 2014にて最優秀賞受賞
- 2014年7月 CO2排出量ゼロの環境配慮型製品「どんぐり」マーク製品認定（経済産業省）
- 2015年2月 日本のベンチャー企業の頂点を決める「JAPAN Venture Awards 2015」において最高位賞を受賞
- 2015年3月 Social Products Award 2015 生活者審査員賞 受賞
- 2016年4月 熊本震災被災地にオーラルピースの寄付・配布活動を実施
- 2016年9月 日本財団主催ソーシャルイノベーター2016に選出
- 2017年3月 川崎市が定める「かわさき基準」を満たす最適な福祉製品として口腔ケア製品として初めて認証
- 2017年6月 中国、台湾、メキシコ、グアテマラ市場での販売開始
- 2017年7月 「ネオナイシン-e®」発明の記者発表（横浜開港記念会館）
- 2017年10月 グッドデザイン賞2017受賞
- 2018年3月 香港・マレーシア・シンガポール・オーストラリア市場での販売開始
- 2019年3月 世界初のアウトドア専用の歯みがき剤「オーラルピース アウトドアドベンチャー」発売
- 2019年3月 口腔ケア製剤として初の農芸化学技術賞受賞「口腔内の原因菌を瞬時に殺菌、飲み込んでも安全な口腔ケア製剤の研究・開発」
- 2019年5月 アメリカ市場での販売開始
- 2019年12月 世界最大の学術出版社 Springer の書籍「Entrepreneurship in the Asia-Pacific: Case Studies」に取り上げられる
- 2020年2月 横浜港に停泊していたコロナウイルス集団感染クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス号」の乗員3,600名への無償提供
- 2020年6月 ヨーロッパ市場への正式輸出・現地販売認可を取得
- 2020年7月 新型コロナウイルス時代に対応する「オーラルピース クリーン&ホワイト」発売
- 2020年9月 乳酸菌バクテリオシンの研究成果で皮膚トラブルのニーズに応える「ボディピース プレミアムハンドケアクリーム」発売



本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 ▶ 株式会社 カソクド【PR ディレクター：五十嵐】 TEL：03-5436-7636 / E-mail：igarashi@a-ms2.com

株式会社 トライフ【担当：手島】 E-mail：contact@oralpeace.com

オーラルピースのストーリーをぜひホームページでご覧ください <http://oralpeace.com/>

 <https://www.facebook.com/oralpeace>  <https://www.instagram.com/oralpeace/>